



令和7年度人権週間行事 **入場無料**

講演と 映画の集い

講演

手話通訳・要約筆記あり

戦場の現場から祈りを捧ぐ
～命の大切さ お互いを愛し、敬いあうこと～

わたなべ

よういち

講師 **渡部陽一さん**
(戦場カメラマン／フォトジャーナリスト)



「誰か」のこと
じゃない。

映画

日本語字幕・音声ガイド付

チョコレートな人々

2021年日本民間放送連盟賞テレビ部門グランプリ受賞作品



©東海テレビ放送



◎日 時: **12月7日(日) 13:00～17:00 (12:00開場)**

◎会 場: **練馬文化センター 小ホール**

電子申請はこちら

◎定 員: **500名** (申込順)

◎申込開始: **11月11日(火) ～ 定員に達し次第終了**



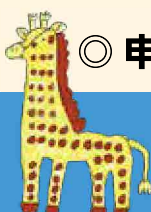
◎申込方法: 電子申請 または 電話 ☎ **03-5984-1452** (平日8:30～17:15)

問合せ 練馬区総務部人権・男女共同参画課 TEL 03-5984-1452(直通) メール JINKENDANJO@city.nerima.tokyo.jp

主催 練馬区 練馬区教育委員会

協賛 東京人権擁護委員協議会(練馬地区委員会)／公益財団法人 東京都人権啓発センター

イラスト制作 練馬区立かたくり福祉作業所



●12月4日から10日は人権週間です●

人権は誰もが生まれながらに持っている、人間らしく幸せに生きていくための権利です。しかし、いじめや虐待、ハラスメント、配偶者からの暴力など私たちの身近に人権侵害が存在しています。一人ひとりが自分らしく生き、他の人たちとともに皆が幸せに生きていくためには、お互いの個性を尊重し、認め合うことが大切です。区では、あらゆる差別や誹謗中傷などの人権侵害は許さないという認識のもと、人権尊重の意識を高めるための啓発事業等を実施しています。

進行予定

13:00 開演
主催者あいさつ
小・中学校生徒の人権作文朗読
13:25 講演(90分)
14:55 休憩(15分)
15:10 映画(102分)
17:00 終演

／休憩中と終演後に出張販売を予定しています／

【QUON CHOCOLATE／久遠チョコレート】

世界30ヶ国以上のカカオと日本の食材を組み合わせ、様々な商品を提供し続けている。
国内43店舗を展開し、従業員約800名のうち6割は障がいのあるスタッフ。さらに、子育てや介護を担う人、悩みを抱える若者、LGBTQ+など、様々なスタッフが共に働いている。
誰ひとり置き去りにしない、凸凹でカラフルな社会の実現を目指すチョコレートブランド。

講師

渡部陽一 さん(戦場カメラマン／フォトジャーナリスト)

1972年静岡県富士市生まれ。明治学院大学法学部卒業。

学生時代から世界の紛争地域を専門に取材を続ける。戦場の悲劇、そこで暮らす人々の生きた声に耳を傾け、極限の状況に立たされる家族の絆を見据える。イラク戦争では米軍従軍(EMBED)取材を経験。これまでの主な取材地はイラク戦争のほかルワンダ内戦、コンボ紛争、チェチェン紛争、ソマリア内戦、アフガニスタン紛争、コロンビア左翼ゲリラ解放戦線、スーダン、ダルフル紛争、パレスティナ紛争など。

映画

チョコレートな人々 (2022年／日本／上映時間 102分)

ナレーション:宮本信子 音楽:本多俊之 監督:鈴木祐司 製作・配給:東海テレビ

愛知県豊橋市に本店を構え、こだわりのフレーバーと彩り豊かなデザインで人気を集める「久遠チョコレート」。

今では全国に52の拠点を持つ同ブランドでは、心や体に障がいがある人、シングルペアレントや不登校経験者、セクシュアルマイノリティなど多様な人たちが、働きやすくしっかり稼げる職場づくりを続けてきた。理想を追い求めるチョコレートブランドの波乱万丈な19年間を描き出す。

申込

電子申請または電話で以下の事項をお知らせください

○氏名・電話番号・メールアドレス(電子申請のみ)

○保育の有無(生後6か月以上の未就学児対象、定員6名)

○車いす席(定員4名)、映画の音声ガイド(※)、手話通訳、要約筆記の要否

※視覚障がい者の方などのために映画のシーンを音声で説明するレシーバー

会場

練馬文化センター

〒176-0001 練馬区練馬 1-17-37

西武池袋線・有楽町線「練馬駅」中央北口 徒歩1分

都営大江戸線「練馬駅」北口 徒歩1分

※車でご来場される方は、練馬駅北口
地下駐車場(有料)をご利用ください。

